

「興味をもったり疑問に思ったりしたことについて調べよう」

～必要な情報を集めるための方法を身に付ける～

自ら課題を決め、それに応じた情報の収集方法を考えることに課題が見られました。そこで、本アイデア例では、身の回りの様々な事象から興味をもったり疑問に思ったりしたことを基にして課題を決め、情報をどのように収集すればよいかについて検討しながら、課題の解決を図る学習を提案します。課題の解決に向け、見通しをもって情報を収集する力を身に付けることを狙いとしています。

課題の見られた問題の概要と結果

B 2 説明的な文章を読む (宇宙エレベーター)

B 2三 正答率 **49.8%** 宇宙エレベーターについて疑問に思ったことと、それを調べるために必要な本の探し方を書く。

学習指導要領における領域・内容

[第1学年] B 書くこと ア
[第1学年] C 読むこと カ

授業アイデア例

学習の流れ

新聞や雑誌、テレビの報道などから興味をもったり疑問に思ったりしたことをノートに書き留めておく。(授業前の準備)

身の回りの様々な事象から興味をもったり疑問に思ったりしたことを出し合い、グループで一つの課題を設定する。
ワークシートを活用し、課題を解決するために必要な情報を収集することについて見通しを立てる。
ワークシートを基に、実際に情報を収集する。
(第1, 2時)

必要な情報を収集するための方法として適切であったかどうかについて、グループで話し合い、必要に応じて再収集の方法について考える。
収集した情報を整理し、グループで設定した課題を解決する。
(第3, 4時)

(言語活動) 興味をもったり疑問に思ったりしたことについて調べる。

第1時, 第2時

- 身の回りの様々な事象から興味をもったり疑問に思ったりしたことを出し合い、グループで一つの課題を設定する。

課題の例

- 日本のカレーとインドのカレーはどのように違うのか。
- 衣服の生地と機能にはどのような関係があるのか。
- 10年後、生活を支援するロボットの開発はどのくらい進んでいるのだろうか。

など

課題を設定する際の留意点

- 複数の観点から追究することのできる課題であるかどうか。
- 複数の情報に当たる必要のある課題であるかどうか。

ポイント

- 「情報収集のためのワークシート」を活用し、課題の解決に向けた具体的な見通しを立てる。



教師

課題を解決するために、どのような観点到に注目し、どのように情報を収集するとよいかを考えましょう。注目する観点や情報を収集する方法については、複数考えましょう。

〔グループでの話し合いの例〕

課題：日本のカレーとインドのカレーはどのように違うのか。

「どのように違うのか」という課題を解決するためには、いくつか観点を設ける必要があるね。私たちのグループは3人いるので、「作り方」、「歴史」、「栄養」の3つの観点から、それぞれ一つずつ担当して調べてみるのはどうかな。

「作り方」については、学校図書館や地域の図書館で関係する本を探すだけでなく、家庭科の先生やインド料理店の方にインタビューする方法も考えられるね。



「歴史」や「栄養」についても、学校図書館や地域の図書館で関係する本を探すとよいと思うよ。また、日本のカレーの作り方は、商品のパッケージにも書かれているのではないかな。

- ③ 「情報収集のためのワークシート」を基に、実際に情報を収集する。必要な情報を得ることができたかどうかや情報の出典などについて、記録しておく。

第3時、第4時

- ④ 収集した情報を整理し、「情報収集のためのワークシート」を見直しながらグループで交流する。



課題の解決につながる情報が十分に得られた観点と、そうではない観点がありますね。情報が不足している観点については、どのように情報を再収集すればよいかについて検討しましょう。



「歴史」については、カレーを生産している企業のホームページから関係する情報を収集することができたよ。でも、地域の図書館では本を見付けることができなかったよ。カレーの起源についてもっと情報がほしいので、インターネットでもう一度検索してみようかな。

「作り方」については、地域の図書館で、なかなか関係する本が見付けられなかったけれど、司書の方に相談したら本を紹介してくれたよ。次からは司書の方に相談してみるとよいと思うよ。



「栄養」の観点で情報を収集していたら、日本のカレーの歴史に関する情報が載っている本を見付けることができたよ。先に、この本を見てみたらどうかな。

- ⑤ 必要に応じて、情報の再収集の方法について考える。
⑥ 収集した情報を整理し、グループで設定した課題を解決する。

【情報収集のためのワークシートの例】

課題：「日本のカレーとインドのカレーはどのように違うのか。」				
観 点	情報の収集の方法	実際の収集の状況	再収集の方法	分 担
作 り 方	○ カレーのパッケージを複数集め、材料と作り方の手順について書かれている箇所を見る。	4種類のカレールーのパッケージを収集	/	A さん
	○ 家庭科の先生とインド料理店の方にインタビューをして、作り方の手順やコツを聞く。	○月△日にインタビューを実施		
	○ 学校図書館で、日本十進分類法に基づいて「食品・料理」の本がある棚を探す。	△△著『○○○○』 虎ノ門出版 2010年		
	○ 地域の図書館で、館内案内図を見て料理の本や雑誌を探す。	「□□□□ 9月号」 太陽の本社 2015年		
歴 史	○ インターネットで、「カレー」、「歴史」というキーワードを入力して検索する。	△△食品のホームページ →情報が不足	インターネットで、「カレー」、「起源」、「インド」というキーワードを入力して検索する。	B さん
	○ 地域の図書館の歴史の本がある棚で、本の表題を手がかりにして探す。	→見付けることができなかった		

本授業アイデア例 ● 活用のポイント!

- 「平成25年度【中学校】授業アイデア例」P.9～P.10『『世界遺産』の資料に、新たな情報をプラスしよう』との関連を図って指導することも考えられる。
- 「話すこと・聞くこと」の「話題設定や取材」に係る学習や、他教科等の学習に生かすこともできる。

参照▶ 「平成28年度 報告書 中学校 国語」P.69～P.74, 「平成28年度 解説資料 中学校 国語」P.60～P.66